



KIDS VALLEY
MIRAI / LOCAL / ACTION
NPO法人 キッズバレー

ビリーフモデル2020 『子どもたちに誇れる地域の未来をつくる』

私たちは、子育て世代と子どものための、つながりづくり組織です。



活動計画

◆私たちの願い（中期テーマ『レジリエンス』2020年～2025年）◆ 困難や逆境の中でも、暮らし働き生きていける優しい気持ちの広がる共助社会

対象	事業	インプット（1年）	アウトプット（1年）	アウトカム（5年）
子どもたち	子どもを地域の真ん中事業 【小中学生】スタディーミーツ 【学童】長期休暇の体験提供 【小中高生】ミニコンベンション事業 新しい学び方の提案事業	メイン：園田 群馬県寄託金 メイン：河内 メイン：星野、北條 サポート：河内、園田、丹羽 関係者：JC・行政	年35回 / 年800人 5学童 立ち上げ準備（JC協働） 提案・地域の方と一緒にリサーチ・学習の機会	学ぶ楽しさとチャレンジする経験を経ることで「I am OK」（自己肯定感）という気持ちが増す
親たち	地域みんなで子育て事業 【全般】キッピーランド 【全般】NPプログラム 【ひとり親・離婚】ステーション ペアレントメンター立ち上げ支援	キッピーランドメンバー 桐生市委託事業 メイン：園田（NP:桐生市委託） メイン：小川 サポート：星野、河内、柏瀬	相談件数月20件 年3ターム開催 / 参加者 年20人 月1回開催 / 参加者 年40人 実施体制、実施計画の作成をバックアップ	「悩んでいるのは自分だけじゃない」と勇気づけられる環境身近にある
若者・子どもたち 子育て世代	「グリーンケア・ネットワーク群馬」事業 【全般】グリーンケア講演会 【全般】グリーンケア座談会・ワークショップ 【子どもを亡くされた方】グリーンケア座談会 【親を亡くした子ども】グリーンケア座談会 【人材育成・情報発信】	運営：柏瀬 外回り：園田 行政まわり：星野 協力：あすかせしめさん、ココロさんなど 赤い羽根共同募金	年1回（7月8日予定） 年3回 年3回 視察・研修受講 リフレット作成	悲しみを押し込まず、悲しめる環境がある。人の温かさを感じることができる
若者・地域の人 子育て世代	多様な働き方支援事業 在宅ワークの支援（ママスタなど） 地域のマイクロワーク支援（ココロ日より、観音院） コワーキング&コミュニティスペースコトモの運営 起業・活動を始めたい・働きたい人の相談	戦略：星野 実務：阿部、丹羽 みんな	安定した事業継続 事業モデルの見直し テレワーク、リモートワーカーへの普及も 受付方法の公開、年20人	無理なく、ライフステージに応じた多様な働き方ができる。仲間がいる。
ハブ機能	ゆるやかなつながりづくり事業 関係案内ボードの設置 人の集まる場づくり（イベント・セミナー） コトモ活動場所の提供（キッズスペース、夜間） 情報発信事業（おやここ、ラジオ） 桐生物語	みんな メイン：飯島・高橋 星野、丹羽	50人を掲示紹介 月1回以上の実施 月3回程度の活用 おやここ定期更新、ラジオ週1回（+金曜告知枠あり） 事業モデルの見直し	誰に話したらいいかわからない相談ごとがあれば「とりあえずコトモ」というのが地域の合言葉になる

辛い しんどい 寂しい 思いをしている人ほど 孤立していきつてしまう社会

人生のどん底だと思つた時 真つ暗で先が見えない時、
そつと誰かが寄り添つてくれる共助社会